



大河津分水路「令和の大改修」 環境保全措置及びモニタリング年次報告(令和7年)を公表します

「大河津分水路の改修事業 環境保全への取り組み」※に基づき、令和7年に実施した環境保全措置及びモニタリングの結果を公表します。

工事にあたっては、粉じん等、窒素酸化物、建設機械・工事用車両の騒音・振動、水質、植物、廃棄物等の環境保全措置を実施し、粉じん等のモニタリングを行った結果、管理基準値を満足していることを確認しました。

詳細は信濃川河川事務所ホームページからご覧ください。

アドレス：<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/bunsui/about/monitoring.html>

※大河津分水路の改修事業実施にあたっては、環境に配慮しながら進めていくため、周辺の環境調査や、工事及び地域の特性に基づいた必要な調査、予測、評価及び環境保全措置等の検討を実施し、「大河津分水路の改修事業 環境保全への取り組み」を公表しています。また、事業計画の進捗を踏まえ、発生土運搬先に関する追補資料である「大河津分水路の改修事業 環境保全への取り組み 追補版【分水西部地区】(案)」を公表しています。

本編アドレス：https://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/bunsui/ohkouzu_kankyohozen/index.html

環境保全への取り組みの一例

粉じん等の環境保全措置のため工事用道路への散水や排出ガス対策型建設機械の採用、工事用車両のタイヤ洗浄などを実施しています。さらに、降下ばいじん計測機器等を設置し、継続的なモニタリングを行っています。



工事用道路への散水状況



排出ガス対策型
建設機械の採用



工事用車両の
タイヤ洗浄状況



モニタリング計測機器の
設置状況

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、
長岡市記者会、長岡地域記者会、三条市記者室、
十日町記者クラブ、小出郷新聞、小千谷新聞、
越南タイムス、FMゆきぐに、エフエム魚沼、
業界専門紙

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 建設専門官 八木
電 話 0258-32-3020 (内線408)
F A X 0258-33-8168

